

M 広報 まつしげ Matsushige

Matsushige Town Public Relations

6

2024 Jun.
No.414



松茂町民グラウンドリニューアルオープニングイベント 4月14日（解説は15ページにあります）

5月1日現在の人口と世帯数（ ）内の数値は前月比

人口 14,457人(-25) 男 7,212人(-9)／女 7,245人(-16) 世帯数 6,964世帯(+12)

松茂町役場



松のこころ



RENEWAL

松茂町民グラウンドが リニューアルしました

松茂町では、スポーツを通じたまちづくりと次世代育成を図るため、拠点となる町民グラウンドを整備しました。グラウンドの改修工事が終了し、町民グラウンドの利用が再開しています。町民の皆さまが生涯スポーツを続けていける環境をこれからも育てていきます。

※改修工事には、独立行政法人日本スポーツ振興センターによるスポーツ振興くじ助成事業を活用しています。この助成は、スポーツくじの販売により得られる収益をもとに、地方公共団体及びスポーツ団体が行うスポーツの振興を目的とする事業に対して行われています。

スポーツくじ



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。



「お問い合わせ」 社会教育課 TEL 699・8719

松茂町
独自施策

「松茂町高齢者生活
支援特別給付金」
のご案内

松茂町では、エネルギー・食料品などの価格高騰の影響による家計への影響が特に大きい高齢者の生活を支援するため、特別給付金を支給します。

1. 支給対象者

令和6年5月1日に松茂町の住民基本台帳に記録されている75歳以上の方

2. 支給額

1人当たり **1万円**

3. 手続き

対象者には申請書類を5月下旬から順次送付しています。

必要事項をご記入のうえ、返信用封筒に入れて返送してください。

4. 申請期限

11月29日(金)



「お申し込み・お問い合わせ」

長寿社会課 TEL 699・2190

道路の異常や、カーブミラー・防犯灯などに関して、松茂町へ修繕要望できる

松茂町公式アプリ “まつナビ”

是非ご利用ください！



無料ダウンロード



App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう



松茂町まつナビ

検索

「お問い合わせ」 総務課 TEL 699・8710

ファミサポを 利用しませんか

補助金あり

ファミリー・サポート・センターは、お子さまの預かりや送迎など、子育ての応援をしてほしい人(依頼会員)と応援をしたい人(提供会員)が、お互いに助け合う相互援助活動です。

●利用料金(子ども1人の場合)

月～金 7:00～21:00 (祝日・年末年始を除く)	1時間当たり 700円
上記以外	1時間当たり 800円

利用料金の一部を
後日、町から補助
しますので

**実質1時間当たり
500円です！**

- 提供会員も募集しています。
(1時間当たり950円～ *昨年度より250円アップ!)
- 詳細は松茂町ホームページでご確認ください。

「お問い合わせ」

板野東部ファミリー・サポート・センター TEL 693-3033

民生委員児童委員が

啓発活動を行いました

5月12日(日)、「民生委員・児童委員活動強化週間(5月12日～18日)」に合わせ、松茂町民生委員児童委員がマツシゲートマルシェ会場で啓発活動を行いました。

当日は来場者に「困りごとがあればいつでも相談してください」と呼びかけ、チラシや普及啓発グッズを配布しました。多くの方と接することで、地域の身近な相談相手、見守り役をPRする機会となりました。



「お問い合わせ」 長寿社会課 TEL 699・2190

ありがとうございます

阿波銀リース株式会社から

寄付金が贈呈されました

阿波銀リース株式会社(徳島市)の創立50周年を記念して、松茂町へ寄付金が贈呈されました。

5月1日(水)に松茂町役場で贈呈式が行われ、三好代表取締役社長から「松茂町が推進するカーボンニュートラル政策にご活用ください」との言葉があり、吉田町長が目録を受け取りました。



「お問い合わせ」 総務課 TEL 699・8710

地域子育て支援センターからのお知らせ



傘が出番の季節になりました。蒸し暑くジメジメした気候ですが、カエルの合唱が聞こえてきたり、色鮮やかな花が咲いたり、夏野菜の苗が大きくなったりと、子どもたちにとってはいろんな発見がある季節です。子どもも大人も、子育て支援センターの庭でいろんな発見をしながら一緒に遊ぼうね。待っています!!

6月の行事予定

- 7日(金) 10:30～ 0歳児Day(R5.4～R6.5生まれ)
- 10日(月) 10:30～ わくわくひろば
(パネルシアターなどをします)
- 12日(水) 10:30～ AED講習会★
- 18日(火) 10:30～ 1歳児Day(R4.4～R5.3生まれ)
- 21日(金) 10:30～ ペットボトル風鈴を作ろう★
(保護者サークル「はぐくみクラブあおむし」主催)
- 25日(火) 10:30～ 2・3・4・5歳児Day
(H30.4～R4.3生まれ)
- 26日(水) 10:30～ ベビーマッサージ(1か月～満1歳)★
- 28日(金) 10:30～ 誕生会
(6月生まれでないお友達も参加できます)
- 7月2日(火) 10:30～ 0歳児Day(R5.4～R6.6生まれ)
- 4日(木) 10:30～ 七夕のつどい

★印は、お申し込みが必要です。

※お申し込みはお早めに支援センターまでお願いします。

※急な事情により行事の内容を変更する場合があります。

※行事などの詳細はセンター職員にお尋ねください。

年齢別Day



こいのぼりをつくったよ♪



はらぺこあおむしのパネルシアターをしたよ♪



お誕生会



職員による育児相談も行っています。
ちょっとしたことでお気軽にご相談くださいね。

「お問い合わせ」 地域子育て支援センター TEL 699-3116



長原小学校 環境教育、全国第一席までの歩み

第24回環境美化教育優良校最優秀賞を受賞した(『広報まつしげ』3月号を参照)
長原小学校の環境教育について、今月号ではその経緯と取り組みを紹介します。

I 「スーパーとくしまGXスクール」に指定される

長原小学校は、一昨年度(令和4年度)、県教委から「スーパーとくしまGXスクール」に指定されました。「GX」とは、「グリーン・トランスフォーメーション」の略で、地球環境の改善や脱炭素を推進する取り組みです。長原小では、SDGsの観点から「持続可能な社会の創り手」を育成することを目標に、次の狙いをもって環境問題について取り組みました。今回の表彰は、その活動が評価されたものです。

① 長原小学校区を含む地域、ひいては地球規模の環境の現状を、自分との関わりから「自分事」として捉え、環境問題について考える。

② 環境に関する様々な問題意識を共有し、その解決に向けて活動する中から、環境負荷の低減や自然との共生等、環境課題克服への手立てを探ることで、子ども一人一人の意識改革と行動変容につなぐ。

次に、具体的な活動について紹介します。



II 「海岸清掃」を中心とした活動

学校のすぐ近くに海岸があるという長原小の特徴から、令和4年度の1学期から、海岸清掃を実施することにしました。毎月2回程度のペースで、朝、学校付近の海岸のごみを集め、種類ごとに分別し、ごみの重さを量り記録しました。



全校児童7名で海岸清掃

何回か繰り返ししていくうちに子どもたちは、「結構ごみが多く、回収用の箱がすぐにいっぱいになる」「ペットボトルなどの生活ごみが、意外と多い」「プラスチックごみも多く、海岸に散乱している」などと気付き、自分たちにとって身近な海岸に、予想以上にごみが多いことや、自分たちがごみを拾うことで環境を美しくできることに活動の意義を感じ始めました。

それ以外にも、5月30日(ごみゼロの日)には、長原漁港周辺の清掃活動を、長原漁協・役場と連携して行いました。この取り組みは、長

III ごみ投棄の課題に直面する

原小で昭和47年から50年以上も続けられてきた活動です。

夏休み明けの海岸清掃では、投棄ごみの多さに驚きました。海岸の至る所に、バーベキューをした跡があり、そこら辺に、空き缶やペットボトル、弁当のプラスチック容器などが散乱していたのです。

この時、子どもたちは教室で、ごみのことについて一生懸命に考えました。

「何で、ごみをすてるのか」

「ごみは自分で持って帰ってください」

「海を環境をこわさないで」

「海は、自分たちのものではありません」

「楽しいのはいいけど、後片付けはきちんとしてほしい。そして、また来た人が楽しめるから」

これをきっかけに、子どもたちのごみ問題に対する意識がしつかりと芽生えてきました。ごみ問題は、「自分たち人間の行動によって発生している問題である」ということに気付き、自分たちにできることを考えようと真剣になっ



大量のごみを分別

IV

学びを伝え広げる
ーごみから学ぶー

子どもたちの学びは、資源の活用の観点から、ごみの分別の問題にたどり着きました。

そして、それをもっと学習するために、上勝町ゼロ・ウェイストセンターへ見学に行きました。見学から、上勝町の皆さんがごみを「ごみステーション」に持ち寄って、45種類以上に分別し、80%を超えるリサイクル率を実現していることを学びました。加えて、ごみを減らすことの大切さや、地球温暖化問題についてくわしく学び、家庭ごみが環境におよぼす影響の大きさについて気付くことができました。

次に、自分たちでできることを考えるために、「食品ロス削減」に関する出前授業を受けました。講師として松茂町出身の環境省主査 美鳥佳さんをお招き、美鳥さんからは「みんなが幸せによりよく生きることができるようになるために、あなた自身が幸せになることが一番大切。その



「食品ロス削減」の出前授業



「ごみアート」作品の展示

ためには、あなた以外に対して親かな行動をしましょう。傷つけることは幸せから遠ざかること」との言葉をもらいました。長原の子どもたちは、日本だけでなく世界の環境を守るために、地球に対して親かな行動をすることで、地球温暖化、海洋ごみ、プラスチック問題などの解決に一步を踏み出す「自分にできること」を考え、自分の生活を見直すことにつなげました。

V

「ごみアート」&ごみで楽器制作

子どもたちは、ごみを資源として活用できないかと考え、ごみを活かした作品作りに挑戦しました。まずは、材料集めです。子どもたちの頭の中で、「ごみから材料に」と考えたとき、ごみに対する見方が変わっていきました。たこつぼ、ペットボトル、キャップ、プラスチックの破片、サンダルなどが、子どもたちの創造力で、思いもよらない造形物へとつながっていきます。ごみから「魚」や「動物」、「船」などの「ごみアート」

作品を作り上げることができました。「ごみアート」は、令和4年11月6日、「マツシゲート学園祭」で展示紹介しました。

次に、海岸清掃で集めたごみを活かした「楽器づくり」にもチャレンジしました。特別講師として、大阪・関西万博のプロデューサー 中島さち子さんを中心とした5人のアーティストをお迎えしました。楽器を作って音楽を演奏

する活動は、初めての取り組みでしたが、講師の皆さんが木材などの海岸ごみを、いろいろ組み合わせて楽器にしていくなかに触発され、子どもたちはいつも以上に興味と創作力を示して意欲的に活動し、楽器を作り出すことができました。最後は、みんなでセッションをし、貴重な経験となりました。



5人のアーティストと一緒に

VI

持続可能な資源を
大切に生きる

「スーパーとくしまGXスクール」をきっかけに始めた海岸清掃により、自分たちの生活の中にある環境問題として、ごみの問題を「自分事」として考えることができました。さらに、「ごみを捨てないこと」から始まり、「分別すること」の意味、「資源として再利用すること」の大切さなど、実感を持って学ぶことができました。

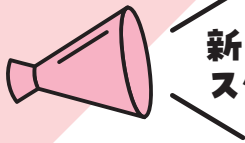
将来、子どもたちが資源を大切に生きる方を実践し、環境豊かな地域社会の形成者の一員となるよう成長してほしいと願っています。

(長原小学校長 尾形徳康)

「お問い合わせ」長原小学校 0699・2750

地域包括支援センターより

松茂町在住の65歳以上の方 / 参加費無料 / 介護予防教室 参加者募集中！



新しく
スタート！

7月～12月分
音楽サロン



みんなで歌ったり、誰もが楽しめる楽器を演奏したり、音楽に合わせて運動したりする新しい講座がはじまります。音楽を楽しみながら介護予防に取り組んでみませんか？

日時 7月8日(月)、7月22日(月)、8月19日(月)、8月26日(月)、9月9日(月)、9月30日(月)、
10月21日(月)、10月28日(月)、11月11日(月)、11月25日(月)、12月9日(月)、
12月23日(月) **10時～11時30分**

場所 保健相談センター 2階 **定員** 25名(先着順)

申込 6月12日(水)～6月21日(金)に地域包括支援センターへ電話または窓口でお申し込みください。



7月～9月分

脳わくわく・若返りトレーニング講座



タブレット端末を使って楽しく頭を働かせる講座です。指でなぞったり軽く触れたりするだけの簡単な操作のゲームやトレーニングを通して、目・耳・指先から受ける刺激で脳を活性化しましょう。

日時 【Aコース】水・金曜日 全6回

7月10日(水)、7月26日(金)、8月7日(水)、8月23日(金)、9月4日(水)、9月27日(金)

【Bコース】木・金曜日 全6回

7月5日(金)、7月18日(木)、8月2日(金)、8月22日(木)、9月6日(金)、9月19日(木)

AコースBコースとも10時～11時

場所 松茂町総合会館 2階 **定員** 各20名(先着順) *新規の方が優先になります。

申込 6月10日(月)～6月14日(金)に地域包括支援センターへ電話または窓口でお申し込みください。

【お問い合わせ】 地域包括支援センター ☎ 683-4566

6月1日は「人権擁護委員の日」です

河合 三明
松井 礼子
植上 秀治
豊永 明久
井筒 伸二
片岡 芳人

●松茂町の人権擁護委員

場所 松茂町総合会館2階
会議室2

日時 6月3日(月)
13時30分～16時

●6月の人権相談

人権擁護委員制度をご存知ですか？
昭和24年6月1日に人権擁護委員法が施行されました。これを記念して、法務省及び全国人権擁護委員連合会では、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、人権擁護委員制度の周知と人権思想の普及・高揚に努めています。

松茂町では、毎月1回、人権擁護委員が地域の皆さまからの人権相談に応じます。相談は無料で秘密は固く守られます。人権に関する困りごとや心配なことがある方は、一人でもまずお気軽にご相談ください。



「お問い合わせ」

福祉課 ☎ 699・8713

防衛省の補助金を活用し、水道施設を耐震化しました

水道施設の耐震化を図るため、令和4・5年度事業では、取水場管理棟の耐震化と浸水対策工事、令和5年度事業では、導水管耐震化工事を実施しました。

これら事業には、防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金を活用しています。この補助金は、防衛施設が立地する市町村において、生活環境施設または事業経営の安定に寄与する施設整備などに活用することができるものです。

松茂町では、これからも防衛省の補助金を有効活用し、水道施設の耐震化を推進することで、安心・安全な水道水の供給に努めてまいります。



防 衛 省
(民生安定助成事業)

工事前



工事後



松茂町取水場管理棟

【お問い合わせ】 上下水道課 ☎ 699-8716

「お問い合わせ」 上下水道課 ☎ 699・8716

皆さまの家や学校の蛇口をひねれば、そのまま飲むことができる水道水が出てきます。水道水は、川の水を浄水場で安全で安心して飲むことができる水にして、水道管を通じて皆さまの家まで届けられています。

**たいせつに
みずはみんなの
たからもの**



水を大切にしましょう

6月1日(土)～7日(金)は
「水道週間」です



児童手当現況届のお知らせ

毎年6月1日現在の受給者の状況を住民基本台帳などで確認します。児童の養育状況が変わっていなければ、**現況届の提出は原則不要**です。

ただし、次に該当する方は、現況届の提出が必要です。現況届の提出が必要な方には、6月中旬までに現況届を送付いたしますので、指定の期日までに提出してください。

- 配偶者からの暴力などにより、住民票の住所と異なる市町村で児童手当を受給している方
- 支給要件児童の戸籍や住民票がない方
- 離婚協議中で配偶者と別居している方
- その他松茂町から提出の案内があった方

【お問い合わせ】 福祉課 ☎ 699-8713

成年後見制度無料相談会

成年後見や相続手続・遺言書などに関するご相談に専門家である行政書士が応じます。お気軽にご相談ください。

- **日時** 6月20日(木) 13:00～15:00
- **場所** 老人福祉センター 松鶴苑

【お問い合わせ】 コスモス成年後見サポートセンター
徳島県支部 ☎ 679-4440



松茂町国民健康保険に
加入されている皆さまへ

特定健康診査が始まります

特定健康診査は、メタボリックシンドローム予防を中心に、あなたの健康を見守る大切な健診です。年に1度の特定健康診査は必ず受診しましょう！

★ 受診回数は年度中にいずれかの会場・機関で1回です ★

対 象 者	場 所	日 時
昭和24年10月1日～ 昭和60年3月31日生まれの方	松茂町保健相談センター	6月23日(日)・24日(月)・26日(水)・27日(木) 11月18日(月)・令和7年1月20日(月)
	県内実施医療機関	受診券を受け取られたときから令和7年1月末まで

※昭和24年10月1日～昭和25年1月31日生まれの方は、75歳の誕生日以降は受診できません。

【持参するもの】 ● 松茂町国民健康保険被保険者証 ● 特定健康診査受診券 ● 1,000円(自己負担金)

※6月実施の保健相談センターでの集団健診は受診券がなくても受けられます。

【健診内容】 ● 質問票 ● 血圧測定 ● 身体計測 ● 尿検査 ● 心電図検査 ● 血液検査(貧血検査含む)

◆ 特定健康診査受診券・県内実施医療機関一覧は、7月上旬に個人通知します。

◆ 受診を希望する医療機関へ事前に連絡のうえ、予約をしてください。

◆ 脳ドック受診予定の方は、検査項目が重複するため特定健康診査を受診できません。



【お問い合わせ】 住民課 ☎ 699-8712

令和6年度 後期高齢者健康診査のお知らせ

後期高齢者医療制度に加入されている方を対象に、糖尿病などの生活習慣病の早期発見や重症化の予防のため、健康診査を実施します。「健康診査受診券」が届いた方は、必ず受診しましょう。

■ 対 象 者 ※長期入院・施設入所中などの方は、健康診査の対象にはなりません。

1 申し込みしなくても受診券が届く方

① 令和5年10月1日から令和6年9月30日までの新規加入者(75歳になった方など)

※令和6年10月1日以降に後期高齢者医療制度に加入予定の方は、**加入前の健康保険の特定健診を受診してください。**
(市町村国民健康保険の場合は、受診券の有効期限を確認のうえ、有効期限内に受診してください)

② 昭和20年4月～昭和23年9月生まれの方

③ 令和5年度に後期高齢者健康診査受診券で健診を受診された方

※広域連合が受診を確認できた方に限ります。

④ 生活習慣病と診断されていない方

2 申し込みにより受診券が届く方

上記1以外の方で受診を希望する方 ※生活習慣病と診断されている方も申し込みにより受診できます。

【申込期間】 6月中旬から12月6日まで 【申込先】 住民課窓口の健康診査申込書でお申し込みください。

■ 受診券送付時期 7月上旬から12月13日まで(加入時期や申込時期に応じて送付)

■ 受診費用 無料 ■ 受診期間 「健康診査受診券」を受け取られたときから令和6年12月末まで

■ 健診項目 身体計測、血圧測定、血液検査(貧血検査含む)、尿検査、心電図検査、眼底検査(医師判断による)

■ 予 約 必ず受診を希望する医療機関へ事前に連絡のうえ、予約をしてください。

※保健相談センターの集団健診でも受診できます。(事前予約が必要)

■ 持参するもの 健康診査受診券・質問票(受診券に同封しています)・被保険者証など

【お問い合わせ】 徳島県後期高齢者医療広域連合事務局事業課(徳島市川内町平石若松78番地1) ☎ 677-3666

松茂町役場 住民課 ☎ 699-8712



国民健康保険の被保険者の方へ

令和6年6月1日から入院時の食事代が変わります

○入院時食事療養費

所得区分		食事代(1食あたり) ^{※1}	
		令和6年5月31日まで	令和6年6月1日から
住民税課税世帯		460円	490円
住民税非課税世帯	90日以内の入院 (過去12か月の入院日数)	210円	230円
低所得者Ⅱ(70歳以上)	90日を超える入院 (過去12か月の入院日数) ^{※2}	160円	180円
低所得者Ⅰ(70歳以上)		100円	110円

※1 一部(指定難病の方など)260円(R6.5まで)→280円(R6.6から)の場合があります。

※2 住民税非課税世帯および低所得者Ⅱの方で「90日を超える入院」は、事前に認定申請をして長期入院該当の認定を受けていないと適用されません。

○入院時生活療養費

所得区分	標準負担額(1食あたり) ^{※3}		居住費 (1日あたり)
	令和6年5月31日まで	令和6年6月1日から	
住民税課税世帯	460円	490円	370円
住民税非課税世帯 低所得者Ⅱ(70歳以上)	210円	230円	
低所得者Ⅰ(70歳以上)	130円	140円	

※3 一部医療機関では420円(R6.5まで)→450円(R6.6から)の場合があります。

[お問い合わせ] 住民課 ☎ 699-8712

後期高齢者医療の被保険者の方へ

令和6年6月1日から入院時の食事代が変わります

○入院した時の食事代

所得区分		食事代(1食あたり)	
		令和6年5月31日まで	令和6年6月1日から
①	一般・現役並み所得者	460円	490円
②	③④のいずれにも該当しない指定難病患者	260円	280円
③ 低所得Ⅱ	90日以内の入院(過去12か月の入院日数)	210円	230円
	90日を超える入院(過去12か月の入院日数) ^{※1}	160円	180円
④	低所得Ⅰ	100円	110円

※1 低所得Ⅱの方で「90日を超える入院」は、事前に認定申請をして長期入院該当の認定を受けていないと適用されません。

○療養病床に入院した時の食事代

所得区分	食事代(1食あたり)	
	令和6年5月31日まで	令和6年6月1日から
一般・現役並み所得者	460円 ^{※2} (420円)	490円 ^{※2} (450円)
低所得Ⅱ	210円	230円
低所得Ⅰ	130円	140円
低所得Ⅰ(老齢福祉年金受給者)	100円	110円

※2 保険医療機関の施設基準などにより、()内の場合もあります。

[お問い合わせ] 徳島県後期高齢者医療広域連合事務局事業課(徳島市川内町平石若松78番地1) ☎ 677-3666
松茂町役場 住民課 ☎ 699-8712

路傍の

資料館だより

第175回
歴史を
訪ねて

コウノトリの

はく製お披露目

資料館では現在、国の特別天然記念物に指定されているコウノトリのはく製を展示しています。

このはく製は、2019年6月に兵庫県豊岡市に設置されている山本巣塔^{すとう}で生まれたメスの個体(個体番号J0266)で、2023年6月に松茂町内で残念ながら死亡が確認されました。コウノトリに興味を持ってもらうことや、環境教育の推進などを目的に製作しました。

子どもの背丈ほどの大きなはく製は、長いクチバシや朱色の脚が印象的で、個体を識別する足環もそのままのリアルな姿を間近で見ることができます。



◆コウノトリの豆知識

① 絶滅から復活へ

明治時代以降の乱獲や環境問題などが原因で、1971年に日本の空から姿を消しました。その後の人工繁殖や人工飼育の結果、2005年に世界初の放鳥が行われ、日本の空に復活しました。

② 鳴きません

ヒナの時は鳴きますが、巣立つ頃には、クチバシをカタカタと打ち鳴らす「クラッタリング」でコミュニケーションや威嚇をします。

③ 大食漢

魚類、カエル、ヘビ、貝類、昆虫などを食べる肉食。ドジョウだと1日に70〜80匹程(約500g)を食べるとされています。

④ サギと一緒にしないで

コウノトリは、首を伸ばして飛ぶのが特徴です。松茂で見か

けるアオサギ・ダイサギは、首を折りたたんで飛びます。

⑤ ツルと一緒にしないで

掛け軸などで見かける松の枝にとまるタンチョウヅル。実はコウノトリをツルと間違ったと考えられています。ツルは、アフリカに住む2種類以外、木にとまれません。後ろ向きの1本の指が関係しています。

⑥ 性格はきつめ

神経質で気性が激しいです。気性の荒いオスは、気に入らない個体とケージにいると突き殺すこともあるようです。

⑦ 足に名札を付けています

巣立つ前のヒナは、個体の識別をするための「足環^{あしわ}」が装着されます。

黒・黄・赤・青・緑の5色の組み合わせで作られ、その組み合わせから個体情報を検索できます。

⑧ 一夫一妻

「一夫一妻」とされ、産卵したつがいのことを「ペア」、産卵に至っていないつがいを「カップル」と呼んでいます。長年、ペアになったら死別するまで添い遂げるとされていますが、2022年3月に兵庫県豊岡市でペア解消の事例が初確認されています。

⑨ 持久力が自慢

200〜300kmを休憩なしで飛べるとされています。松茂から直線距離で広島市や名古屋までひとっ飛びできることになります。

資料館 トピックス

文化協会加盟サークル展

「ひびき展(絵画同好会)」開催中

油彩や水彩の絵画作品をお楽しみください。

日時 6月19日(水) 16時30分まで 会場 歴史民俗資料館

今月の人形浄瑠璃芝居定期公演

日時 6月9日(日) 10時〜 会場 歴史民俗資料館 屋外舞台

出演 ふれあい座 演目 壺坂観音霊験記 山の段

観覧料 無料 ※雨天の場合は館内上演または中止とします。

【お問い合わせ】歴史民俗資料館 ☎699・5995

保健相談センターだより



保健相談センター
TEL 683-4533



6・7月の主な事業

内 容	日 程	対 象	備 考
股関節脱臼検診	7月4日(木)	令和6年3月～5月生	対象者に個別通知 (受付時間などは 通知に明記)あり *要予約
乳児健診	7月17日(水)	令和5年11月～12月生	
1歳半健診	6月12日(水)	令和4年10月～12月生	
3歳児健診	6月19日(水)	令和2年12月16日～令和3年2月生	
育児相談	6月17日(月) 9:30～11:00	小学校就学前のお子さまとご家族	予約不要
助産師さんの 育児相談	6月4日(火) 7月2日(火) 13:15～16:45	松茂町民で妊娠を希望する方・妊娠中や 子育て中のお母さまとのお子さま	実施日の 1か月前から予約可 *要予約



個別健康相談

来所の際は電話でご連絡のうえ、保健相談センターにお越しください。
電話相談も実施しています。お気軽にご相談ください。

- ✿保健師による健康相談 血圧測定・尿検査・相談
- ✿管理栄養士による個別栄養相談 離乳食・糖尿病・高血圧などの食生活について
- ✿特定健康診査の結果の見方や生活習慣の見直しなど

昼間お忙しい
皆さまへ

エアロビックインストラクターによる リフレッシュ体操教室(夜間)



夜間に体操教室をします。皆さま是非ご参加ください。

◇日時 7・9・10月(第2・4火曜日) 8月(第1・4火曜日) 全8回 19時～20時15分

◇場所 保健相談センター2階 多目的ホール

◇対象年齢 40～64歳(6月1日現在) ◇定員 18名(受付順)

◇申込 6月12日(水)から受付します。保健相談センターまでご連絡ください。

※第1回教室の7月9日(火)は、申込書記入などのため、18時30分までにお越しください。

日程の詳細は、第1回教室でお知らせいたします。

※体操のできる服装、タオル、飲み物、ヨガマット(お持ちの方のみ)をご持参ください。



健康ミニ情報

6月4日～10日は、「歯と口の健康週間」です！

栄養をとり込む歯・口の健康は、全身の健康を支える土台です。歯を失う原因の多くは、歯周病と虫歯で、原因はプラーク(歯垢)です。毎日の歯磨きと定期的な歯科健診でプラークを減らし、口の中を清潔に保ちましょう。

●歯周病のセルフチェックリスト

- | | |
|--|---|
| ☐ 朝起きたときに、口の中がネバネバする。 | ☐ 歯肉がときどき腫れる。 |
| ☐ 歯みがきのときに出血する。 | ☐ 歯肉が下がって、歯と歯の間にすきまができてきた。 |
| ☐ 口臭が気になる。 | ☐ 歯がグラグラする。 |

当てはまる項目があれば、歯科医療機関で検査を受けましょう。





日本における人権問題(2)



日本における人権問題を17に分類し、前回は「女性、子ども、高齢者、障がい者、同和問題、アイヌの人々、外国人、HIV感染者・ハンセン病回復者・感染症患者など」の人権問題について確認しました。

今回は、残る9項目の人権問題について確認していきます。

1 犯罪被害者やその家族

メディアによる過剰取材や、周りの人々によるうわさ、中傷、偏見による二次的被害が、犯罪被害者やその家族への人権侵害行為として大きな問題になっています。

日本では2005年に『犯罪被害者等基本法』を施行し、犯罪被害者やその家族などを人権侵害行為から守るための施策を実施しています。

2 刑を終えて出所した人

刑を終えて出所した人に対して、就職差別などの問題が起きています。罪を犯し、それを償った人が社会復帰をするためには、本人の更生意欲のほかにも、周りの人々の理解と協力が不可欠です。

3 インターネットによる人権侵害

現代の情報化社会においては、インターネットを介した人権侵害が社会問題となっています。SNSや動画共有サイトなど、ソーシャルメディアの利用者が、犯罪に巻き込まれるといった事例も多く発生しています。インターネットを利用する際には、不特定多数の利用者が存在することを認識し、相手の人権を尊重した利用が求められています。

4 日本人拉致問題

1970年代から80年代にかけて、北朝鮮による日本人拉致が多発しました。2002年、北朝鮮当局が拉致を認め、日本政府が認定した拉致被害者17人のうち、5人の帰国が実現しました。現在も帰国できていない被害者の一刻も早い帰国と拉致問題の早期解決が喫緊の課題です。

5 災害時における人権問題

地震や津波、洪水などの自然災害により、避難場所などで肉体的・精神的な負荷を負いながら生活する人たちに對して、配慮に欠ける言動や風評に基づく嫌がらせをするなどの人権侵害が問題となっています。

また、インターネット上で災害に関する偽情報や偏見、差別を助長するような情報を発信・拡散する行為は、重大な人権侵害となるだけでなく、避難や復興の妨げにもなりかねません。

6 性的少数者

(LGBTQ・性の多様性など)

身体の性別と性自認が一致し、性的指向が異性に向いている人が性的少数者(性的マジョリティ)ですが、性的少数者(性的マイノリティ)も一定数存在しています。

「性自認」や「性的指向」は多様です。一人ひとりが性的少数者について正しく理解し、個性を尊重することが大切です。

7 路上生活者(ホームレス)

自立の意思がありながらも、やむを得ない事情があり、健康で文化的な生活ができないホームレスの人々が増加

しています。それに伴い、ホームレスに対する嫌がらせや暴行など、人権侵害の問題が顕在化してきています。それぞれの状況や立場を理解し、偏見や差別の意識を解消するための取り組みが必要です。

8 職場における人権問題

職場などで、相手を不快にさせる、尊厳を傷つける、不利益を与えるといった人権侵害行為が問題になっています。「セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメント、モラルハラスメント、アルコールハラスメント」など、さまざまな解決すべき職場での人権侵害行為があります。

すべての人々が意欲的に働ける環境づくりは、労働者を人権侵害行為から守るとともに、持続可能な職場とするためにも、必ず取り組まなければならない課題です。

9 様々な人権課題

性的搾取や労働の強要などを目的とした人身取引(トラフィッキング)は重大な犯罪であり、深刻な人権問題です。また、難病患者や自死遺族について理解し、寄り添い支援していくことが求められています。

【参考】

SDGs COMPASS
世界を変える、はじめの一步
日本における人権問題とは？

【お問い合わせ】

社会教育課 0699・8719



2024.6 ● まつしげ

図書館 だより

ホームページを
みてね！

松茂町立図書館



TEL 699-8722



今月の
閉館日

3日(月) 10日(月) 17日(月)
24日(月) 30日(日)

図書館利用のご案内

- 閉館日
毎週月曜日(祝日の場合は次の日)
毎月最終日(月曜と重なる場合は前日)
年末年始
※閉館中でも、図書・雑誌はブックポストに返却できます。
(CD、DVDは破損するので入れないでください)
- 開館時間
10:00
～ 18:00
- 貸出点数・期間(図書、CDなど合計10点まで)
* 図書・雑誌・紙芝居(最新号の雑誌は除きます)
10冊まで 2週間(一部例外があります)
* CD・DVD 2点まで 1週間



6月のおはなし会

*対象年齢は目安です。

☆おはなしおばさん

8日(土)10:30～ 研修室
主な対象：小学校低学年までのお子さま

☆あかちゃんといっしょ！まつぴよ！おはなし会

19日(水)10:30～ おはなしのへや
主な対象：0～3歳のお子さま

☆松っ子ほんわかおはなし会

22日(土)10:30～ おはなしのへや
主な対象：小学校低学年までのお子さま

今月のテーマは「くだもの」しげ！



☆おはなし会への参加に予約は不要です。当日、会場に直接お越しください。皆さまのご参加をお待ちしています！



今月の絵本



「くだもの」のほかに、以下のテーマで絵本をピックアップ中！

★おとうさん

『おとうさんぼくね…』(保育社) 長谷川義史 さく・え

★かえる

『かえるじゃん』(KADOKAWA) つるたあき ふん・え

★ぼうし

『わたしのマントはぼうしつき』(岩崎書店) 東直子 作
町田尚子 絵

などなど…。

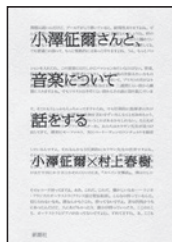
どんな絵本があるか、ひっぱりだこコーナーへ見に来てね！



今月の クローズアップ本コーナー

【小澤征爾と音楽】

2024年2月6日、日本が世界に誇る指揮者小澤征爾さんが亡くなりました。88歳でした。1959年にプザンソン国際指揮者コンクールで優勝、名門ボストン交響楽団の音楽監督を長く務めた後、ウィーン国立歌劇場音楽監督に就任。精力的な活動を繰り広げました。オーケストラや音楽の本を手にとって、「世界のオザワ」の業績を偲びましょう。



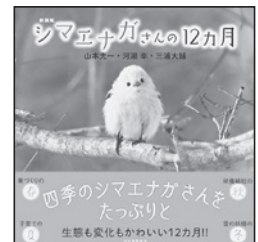
『小澤征爾さんと、音楽について話をする』
小澤征爾／著 村上春樹／著
新潮社／刊行



『世界の音楽なんでも事典-音楽のしくみとオーケストラの楽器がわかるとてもおもしろい入門書-』
ジョー・フルマン／著 奥田祐士／訳
岩崎書店／刊行



『世界でいちばん素敵な宝石の教室』
東郷史子／監修
三オブックス／刊行



『シマエナガさんの12か月』
山本光一／著 河瀬幸／著
三浦大輔／著
河出書房新社／刊行

【切り取った一瞬を楽しむ】

一瞬が切り取られた写真の世界。そこから自然、いきもの、人びとの営み、歴史…色々なものが見えてきます。今回は色々なテーマを扱った写真が掲載された本をご紹介します。ページを開いたら色々な世界が広がっています。

6月のお知らせ

TOWN INFORMATION

募集

松茂町シルバー人材センター
会員募集とご利用のご案内
○会員募集女性会員急募

60歳以上の松茂町在住で働く意欲のある方を募集しています。登録をしていただくと、これまでの経験や特技を生かして自分の都合のつく時間に働く事ができます。

○ご利用について

除草・清掃・剪定・消毒な

税

6月は、町県民税・森林環境税(1期分)の納期です。納期限までにお近くの金融機関または役場窓口で納付してください。

●納期限 7月1日(月)
▼問合せ 税務課
TEL 699・8715

ど、お気軽にご連絡ください。

▼問合せ

シルバー人材センター(保健相談センター内)
TEL 699・7190

ファミリー・サポート・センター 手作りお味噌づくり

発酵食品の効果が注目されています。自家製味噌づくりに、みんなで楽しく挑戦してみませんか。

●日時 7月12日(金)

14時～15時30分

●場所 カドヤキッチン
(松茂町住吉字住吉開拓104-2)

●講師 立花文絵さん

●定員 5名

●参加料 1,400円

(お味噌1.2kg+お茶、デザート付き)

●準備物 エプロン

●申込締切 7月1日(月)

▼問合せ 板野東部ファミリー・サポート・センター
TEL 693・3033
(9時～17時)

お知らせ

緊急地震速報の訓練放送を行います

全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いた緊急地震速報の訓練放送を行います。次の日程で、各家庭の個別受信機と屋外スピーカーから最大音量で訓練放送が流れます。

●日時

6月20日(木) 10時頃

▼問合せ 危機管理課

TEL 699・8725

柳生基金(交通遺児育英資金) 申請受付

柳生基金とは、故柳生幹雄氏(豊岡)からの寄付により、交通安全思想の啓発と交通遺児の健全な育成を目的として設立された基金です。

交通遺児の方で交通遺児育英資金を希望する場合は申請をお願いします。給付は申請後、運営委員会で決定します。

●対象者

松茂町在住の小・中学生で父母のいずれかまたは両親を交通事故で亡くし、現在父または母が婚姻していない者。

●申請締切

6月21日(金) 17時

▼問合せ

松茂町社会福祉協議会

TEL 699・5352

夜間・休日在宅当番医表

令和6年6月分

日曜日	医療機関名	電話番号	所在地
1 土	井上 医院	699-8070	松茂町
2 日	つかさクリニック	697-2323	北島町
3 月	有住内科クリニック	698-8655	北島町
4 火	吉野川 病院	698-6111	北島町
5 水	田根 内科	698-0123	北島町
6 木	いのもと眼科内科	698-8887	北島町
7 金	北島こどもクリニック	697-2221	北島町
8 土	谷口耳鼻咽喉科クリニック	699-2787	松茂町
9 日	中村耳鼻咽喉科クリニック	697-3213	北島町
10 月	つかさクリニック	697-2323	北島町
11 火	中村耳鼻咽喉科クリニック	697-3213	北島町
12 水	健生きたじまクリニック	698-9629	北島町
13 木	こまつばら整形外科	698-5108	北島町
14 金	ルナウイメンズクリニック	697-2322	北島町
15 土	春藤 内科胃腸科	699-3777	松茂町
16 日	こまつばら整形外科	698-5108	北島町
17 月	くぼ小児科クリニック	678-7141	北島町
18 火	きたじま皮フ科	678-7010	北島町
19 水	香川 内科	692-9770	藍住町
20 木	森本 医院	641-4141	藍住町
21 金	中川 整形外科	641-2288	藍住町
22 土	かまだ 眼科	678-8585	松茂町
23 日	健生きたじまクリニック	698-9629	北島町
24 月	稲次 病院	692-5757	藍住町
25 火	浜 病院	692-2317	藍住町
26 水	清水 内科	692-8900	藍住町
27 木	あいずみ皮ふ科	692-9211	藍住町
28 金	奥村 医院	692-2403	藍住町
29 土	たかた整形外科・せほねクリニック	698-8689	北島町
30 日	ルナウイメンズクリニック	697-2322	北島町

担当時間 平日 18:00～22:00

休日 9:00～22:00

当番医は都合により変更する場合があります。また、診療科目によっては、対応できない場合がありますので、必ず先に電話でご確認のうえ、受診してください。

※上記以外の在宅当番医の情報は板野東部消防組合「救急病院問い合わせ電話」TEL 698-9119へお問い合わせください。

※その他、徳島救急医療電話相談、救急医療情報などについては、県のホームページ「医療とくしま」をご利用ください。

【お問い合わせ】保健相談センター TEL 683-4533

● 紙 の 日 ●

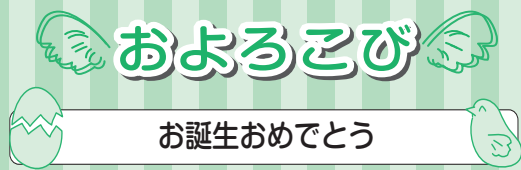
6月1日(土)・8日(土)
7月6日(土)・13日(土)

★地域ごとに指定日がありますのでご注意ください。
★当日の午前8時まで、正しい持ち寄り場所へ出してください。
☆古着回収は雨天の場合中止しますので、出さないようにお願いします。
紙類は小雨でも回収します。
☆布団やぬいぐるみ、じゅうたんは「紙の日」には回収できません。粗大ごみの収集日に出してください。 [お問い合わせ] 環境センター TEL699-5934

今月の相談

※相談は無料です。詳細は担当課へ

相 談 名	相談日	時 間	場 所	内 容	問 合 せ
行政相談委員による 行政相談	12日(水)	13時30分～ 15時30分	松茂町総合会館 2階 会議室2	行政(国の機関など)の事業 に対する要望や苦情	総務課 TEL 699-8710
人権擁護委員による 人権相談	3日(月)	13時30分～ 16時		暮らしの中で起きる差別や 虐待など人権に関する相談	福祉課 TEL 699-8713
弁護士による 無料法律相談	13日(木) ★要予約	13時～16時	老人福祉センター 松鶴苑 2階	相続関係などお気軽にご相談 ください。秘密は厳守! 予約は6月3日から受付可	社会福祉協議会 TEL 699-5352
消費生活相談	月～金 (祝日除く)	9時～15時	松茂町役場 1階 (産業環境課)	契約や商品、悪質商法に 関するトラブルの相談	松茂・北島 消費生活センター TEL 699-4300



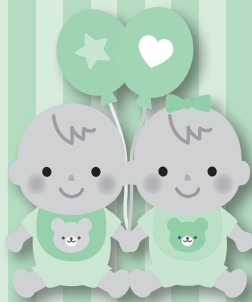
およろこび

お誕生おめでとう

こどもの名前

親の名前

木 村 羽依花 (ういか) ♪ 駿 吾 ・ 明 花



ご結婚おめでとう

夫

妻

(松茂町) 佐條 友哉 ♡ 山崎 亜姫 (板野町)



無心で土をこねて
ろくろを回し
形にしていくなさ
ワクワクの窯出し
作陶は癒しです
モノであふれた時代
だからこそ
わたしのオンリーワン

松茂町文化協会加盟
陶芸サークル 松ぼっくり
作陶展

7月2日(火)～30日(火)

※7月8日、16日、22日、
29日は休館日になります。

時間 10:00～18:00

場所 松茂町立図書館



会員募集中
年会費 3,000円
(材料費別)

●活動日時
毎週金曜日(4・8月、
年末年始除く)
13:00～16:00

●場所
歴史民俗資料館内

—見学歓迎—
予約不要

活動日時にお越しください。
道具は揃っています。

[お問い合わせ] 社会教育課 TEL 699-8719

花の苗の無料配布

松茂町花づくり会では、町内を花でいっぱいにする活動の一環として、マツシゲートで花の苗の無料配布を行います。皆さま大切に育ててくださいね。

※日時 6月23日(日) 10:00～12:00
(無くなり次第終了します)

※場所 マツシゲート

※持ち帰る苗の数はお一人様15株程度でお願いします。

※開始時間を守り、係員の指示に従ってください。

※苗を持って帰るための箱や袋を持参してください。

[お問い合わせ] 社会教育課 TEL 699-8719

今月の表紙：4月14日(日)に、松茂町民グラウンドがリニューアルオープンしました。記念イベントで、金本知憲さんが登場。松茂町の少年野球チームの選手を対象にバッティング教室が開催され、マツシゲートではトークショーも行われました。



マツシゲート

イベントカレンダー



2024

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
	※イベントについては、変更になることもあります。 ※各種教室については、事前予約が必要となります。				1 防災フェスティバル 朝市	2 LEGO SPIKE プログラミング体験
京都パンフェス						
3	4	5 木製スプーン等ものづくり教室	6	7	8 朝市	9 マルシェ MARCHE KOOVプログラミング体験
四国パンフェス						
10	11	12 木製スプーン等ものづくり教室	13	14	15 朝市 お魚料理教室 SKY BASE MATSUSHIGE(キャンプ)	16 LEGO SPIKE プログラミング体験
四国パンフェス						
17	18	19 木製スプーン等ものづくり教室 お菓子作り教室	20	21	22 朝市	23 花の苗無料配布 KOOVプログラミング体験
熊本県フェア						
24	25	26 木製スプーン等ものづくり教室	27	28	29 朝市	30
熊本県フェア						

【お問い合わせ】マツシゲート ☎ 699-5030

Matwitter

松茂係長による
町の魅力発信コラム

松茂係長

5月13日(月)、徳島のプロバスケットチーム「徳島ガンパロウズ」を運営している「株式会社がんばろう徳島」と「松茂町」が連携協定を結んだしげ

この協定は、松茂町のみんなの健康増進やスポーツ振興、情報発信とPRなど地域の活性化に関して一緒に協力してガンパロウズという協定しげ。僕も新しいお友達が増えてとってもうれしいしげ。



みんなでつくろう！交通事故ナシのまち

令和6年春の全国交通安全運動が4月6日から15日までの10日間実施されました。松茂町では、4月9日(火)10時から、徳島北交通安全協会松茂分会が、関係機関の協力のもと総合体育館前で街頭キャンペーンを実施し、通行中のドライバーに安全運転を呼びかけ、交通安全啓発グッズを配りました。

運動期間は終わりましたが、引き続き、交通安全を心がけましょう。

関係機関

- 松茂町長寿会
- 徳島県トラック協会
- 松茂町地域安全推進会
- 徳島板野警察署

ご協力ありがとうございました。

【お問い合わせ】危機管理課 ☎ 699・8725